（大正十年四月[illegible]日第三種郵便物認可）　昭和十六年七月十六日　磐城毎日新聞　（水曜日）　第六千百六十五號

十五日夕刊

磐城毎日新聞

□本紙一ヶ月 金六十錢
□郵税 金十五錢
□一部賣價 金三錢
□廣告料一行 金六十錢
□雜報欄 金九十錢
□場所指定一行 金一圓増
□電話（平）七八六番
□振替口座東京一〇八・五六五
福島縣平市田町十六番地
發行所 磐城毎日新聞社
發行編輯兼印刷人 森合英

防人（さきもり）に行くは誰（た）が夫（せ）をとふ人を見るが羨（とも）しさもの思（も）ひもせず（萬葉集）

閼伽井嵐

眞情の叶露

高木稻水

獨ソ開戰て『自分等は銃後の以來、容易國民としてこれで好ならざる複いのか？』と胸に手雜なる國際をあてゝ充分に考へ情勢が展開て見たい。いふ迄もして來て、我々にとなく戰爭を遂行するつても何かしら犇々根本的原動力は兵隊と緊迫した感の身近の士氣の旺盛な事でに押し迫つて來たこある。精神力であるとをおぼえしめるも日本精神とか大和のがある。魂とかはその士氣の我々はこの際改め發露をいふのである

而してその士氣の據つて來たる所は銃後國民の生活の緊張如何であつて銃後生活は前線將士の士氣に重大な影響を及ぼす我々は萬葉集の防人（さきもり）及びその妻の歌を讀んで心を打たれる事が多い。その歌は純なかざり氣のない防人及びその妻の眞情の吐露で自分の眞情をいつはる。決してそれらはれなかつたのである。我々は此際國民全體が感情をいつはら

ではない。或歌は防人が別れを惜んだ情景の追憶であり、或歌は妻が夫の無事歸還を願ふ熱情である女々しいといふ勿れ彼等は自分の感情を僞はつてはゐないのである。口に滅私奉公を稱へて私利私慾を逞しうするやうな輩とは違つて彼等は緊張しない事を意味する。我々はこ出征美談のやうな歌

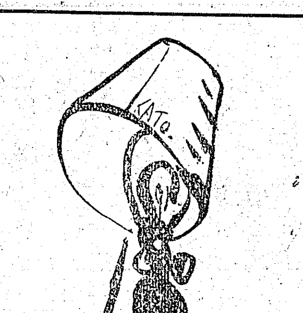
ずに表現出來るやうな國内体制の出來る事を希望する。我々が眞情を吐露して物をいへないといふのは嘘があるからだ。人間の勇氣は嘘からはでない。嘘があり本當の事をいへないといふのは國民の生活が本當に緊張してゐない事を意味する。我々はこの事を特に指導階級富裕階級の諸君に警告する。

社告

本社募集前線慰問號の文藝懸賞原稿當選者は御足勞ながら御來社願ひます

（學校關係兒童作文は當該學校直接に送達申上げます）

磐城毎日新聞社



我が國「武」の變遷

（五）

山名隆之

彼が第一に着手せしは、先きに平氏討滅の功赫々たりし弟義經の追捕、及び奧州藤原氏の撲滅、その第二に着手せしは、幕府の機構確立、その第三に着手せしは、弟範頼の排除彼の國體觀念はいふまでもなし、私の繩張りを強固ならしむる一方、情疑心猜遂に二弟を除かざるを得なかつたとは憐れむべきである。

ここに彼は幕府の完成と寺邊の廓清とを完了し間もなく死んだのである。併し夙くもこの時より頼家が外祖父北條時政は虎視眈眈魚夫の利を求めてゐたのである。先づ頼家を廢してその弟實朝を据えその子義時が執權となつて益々勢を振つた。將軍實朝は官位しきりに進み僧公曉は實朝を父の讐であるとなし、かの大銀杏の蔭から躍り出で之を弑したのである。凡そ一大事件の勃發にして陰に黑幕のないことは殆どないその使嗾者の奈邊に在りやは語らずして明白である。公曉はまた同時に殺されたから源氏の正統はこゝに斷絶してしまつた。頼朝の鬼恨墓石を搖がさんも得べからず遂にバトンは北條氏の手に渡るのである。即ち私武のバトンは私武に奪はれたのである。

後鳥羽上皇は豫てより政權を朝廷に取返さうと思召して居られたが、北條氏の專權はしばしば上皇の御心に逆らひまゐらせたので仲恭天皇の承久三年、上皇は義時追討の院宣を下して諸國の武士を召し集められた。所謂承久の變である。然るに事、御志と反し鎌倉の壓倒する所となり、上皇は隱岐に、土御門上皇は土佐に、順德上皇は佐渡に遷らせられたのである。此に於て更に六波羅探題の出現を見るに至る。謂はゞ京都に見張り番を起き、朝廷を見張つたのである。

承久の變後、後嵯峨天皇の御子孫は、後深草天皇の持明院統と龜山天皇の大覺寺統とに分れ、朝臣もおのづから二派に分れ、互に對立抗爭する事となり、北條氏は又この間隙に乘じて朝廷に干渉容喙更に利用し奉り、こゝに兩統迭立てふ一種の變態をみるに至つたのである。

農村を見よ

村上生

あらゆる角度からの騷音を奏でる日本の心臟的中心都市が東京であらう。私は今、此の騷音から閑暇を得て此處石城なる温湯の町、湯本にやつて來た。私は此の帝都を離れる事僅々四時間余の町に來る途次に、何を見、何を考へさせられたか私は先づ、目に觸れ耳に響く多くのものゝ中に於て、第一眞面目な地方町村に於る時局に處す相を心眼に觀たものだ。凡そ心臟強い都會人の心に犇々と迫る逞しき農の、漁の、産業人も各樣の活氣を感じた。花はづかしいといつた娘つ子の形容は今では既に舊体制時代語にしかすぎなからうが、では見ようか、午前四時半すぎの東窓を。黎明の氣を衝いて、どうだらう。その花はづかしいといはれた若い女性達は初夏とはいへまだ冷え〳〵する薄明の朝、水田に塗れてドロンコである。彼女達の手には淡青の苗が握られて……

食糧增産報國！

此の現實の姿よ、私は余りにもかけ離れた都會人としての生活を享受して來た〃自己〃を顧みて、何かしら眼頭のジーンと熱くなるのを覺えた。私はその姿に思はず心に合掌を捧げるのだつた。都會人は食糧不足を云々する贅言の前に是非、此の祖國の大地に還り土に學びその眞價を知らねばならぬ。言より行だ。之が實踐の尊まれる所以、都會人よ！農村を見よ！

「改札」

立石弦月選

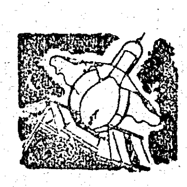
改札に出る手姿と見くらべる　小野昌男
改札へ坊やのおみや先に出し　須賀たゞを
改札へ悠々陸橋降りて來る　加藤香風
改札ももどかしそうに定期券　丹治賢一
改札も出征兵に擧手の禮　同
一列で改札を待つよい姿勢　伊關正春
手に着物口に手傳はせる切符　同
先生は改札口で點呼する　同

佳句

改札子己が故郷から來たお方　加藤香風
二等へも改札同じ音で切り　小野つる子
洋々の前途改札待ち遠し　同
改札が稀に笑つた家族バス　同

選者吟

改札を通る笑顏は顔なじみ
改札を鋏の音で送り出し



異人劍法（いじんけんぽう）【29】

（[illegible]上演上映）

車谷弘

下山望東畫

水晶商人（三）

「しつかりなさい」

ぐたりと重くもたれかゝつて來た初音の體を、己之助はあわてゝ支へながら、階段を上つた。

「どうかなさいましたか」

と女中もふりむいたが、

「なアに何でもないんだ、少し疲れてゐなさるんだ。天城で惡い駕籠かきにあひなすつてね。わしが通り合せなかつたら、どうなる事か分らなかつた」

「まア」

と女中は眉をひそめて、氣の毒そうに初音を眺めた。

初音の美しさや身だしなみはどう考へても旅商人にふさはしい連れではなかつた。夫婦者でない事は初めから分つてゐたが男女の關係がハツキリすると、女中は改めて興味を感じたらしく、親切に何くれとなく世話をやいた。

通された座敷は、窓の下を香川が流れてゐた。青ざめた額にふりかゝるおくれ毛をかき上げ乍ら、初音はぼんやりせせらぎの音を聽いてゐた。光を失つたその眸は、見つめるともなく墨を見つめてゐるやうだつた。

「御氣分がお惡いらしい、すぐお床をおのべいたしませうか」

「そうして上てくれ」

と己之助がひきとつて

「それから急いで飯を頼むぜ、何しろ腹もへつてるんだ、ねえどうなさいます？さきに御飯を貰ひますか」

「いゝえ」

初音は微に顔をふつて

「お恥しうございますが、何ですか眼まひがして……」

「そりやアいけない」

と己之助は女中に眼くばせして、

「ぢやア姐さん」

「はい畏りました、では、こちらへ、お部屋は御一緒でよろしうございますか」

「きまつてるぢやアないか」

と苦笑して、

「ほかに座敷はあいてないのかい」

「いゝえお部屋はまだございますが……」

とまごつく女中に

「そんならそちらへ御案内しねらいゝぢやアないか、客馴れた姐さん方のこつた、一目見たら分りそうなもんだぜ、こちとらしがねえ旅商人と違つて、お武家樣の奥樣だ、隨分そこつのねえやうに御案内しなせえよ」

「はい」

と叱られたのが嬉しそうに、

「では奥樣……」

初音はホツと安心して、

「何から何まで……」

「御遠慮りやア及びません。さアゆつくりお休みなさい」

女中にいたはられて別間へ立つてゆく初音の姿を、ぢつと己之助は見送つてゐたが、やがて所在なさそうに煙草入れをとり出した。行燈の灯で吸つけてしばらく煙草をくゆらしてゐたが、

「そうだ、この間に一風呂浴びてくるかな」

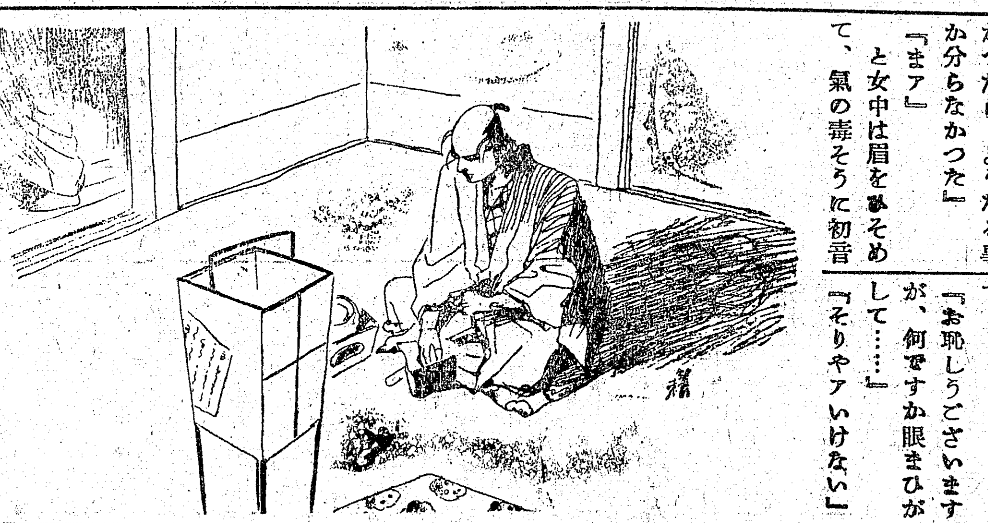
と手拭をとつて立上つた。

湯殿の見當はついてゐるのだ。人氣のない廊下を踏んで、川ぶちの湯殿を覗くと、薄暗い湯氣の底に壺のやうな湯槽が見えた。誰か人が這入つてゐたが死んだやうなあたりの靜けさは、いかにも谷間の温泉場らしい、しみ〴〵とした閑寂ぶりだつた。

「いいなア」

と呟いて己之助が着物を脱ぐと湯氣のなかに白い肌が動いた。そうと見え、己之助はアツと云つた。

（たつた今寢た筈のひとではないか？）



わでん
らや
平市新田町
電話三三番

小名濱唯一の
味の店
おでん
小料理
御會食御商談に
御利用を……
味の店 寶來

本場特選
スッポン
肺、肋膜、心臟、胃腸の弱い方も血となり肉となる
生スッポン
生血・生膽
平市六丁目本町通り
岡崎スッポン店
養鼈所 平市正月町一番地

大衆向きの小口保險
三百圓より大口契約も
好條件で外交員募る
板谷生命保險株式會社
小名濱代理店 比佐政種

平病院（元共濟病院跡）
院長 醫學博士 鈴木定藏
電話四一番
内科、小兒科
レントゲン科
物理的療法科
内臟一般外科 副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科
藥劑師部長 吉本幸平
毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に應じます
急患は此の限りにあらず

大の削節
冷凍魚、鯨肉、ハム、ソーセーヂ
海苔、鰹節、其他食糧品
日本水産特約
ヒノマル食品店
平市三丁目
電話三八番

平市大町
内臟外科
整形外科
内木外科醫院
醫學博士 内木宗八
電話七九番
▽入院隨時△

國民精神總動員
日本國民必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
一部十セン
お取次致して居ります
平二 西村屋藥局 電三

石炭販賣
迅速、誠實
多少ニ拘ラズ御用命願ヒマス
平市白銀町（救世團跡）
磐新石炭店
蓮沼龍輔
電話七八七番

精神病科
脳脊髓病科
神經病科
福島縣立代用精神病院
内務省指定
郡山脳病院
院長醫學博士 金磯五郎
郡山驛より約三丁
安積中學より五丁
郡山市外大槻村針生
（電九二五）

御會食に
御商談に
割烹
幸樂
小名濱町幸樂通り
電話201番

外科一般、内臟外科
性病科、肛門病科
▽入院隨時△
木村外科醫院
平市南町（警察署通り角）
木村淳
電話三〇九番

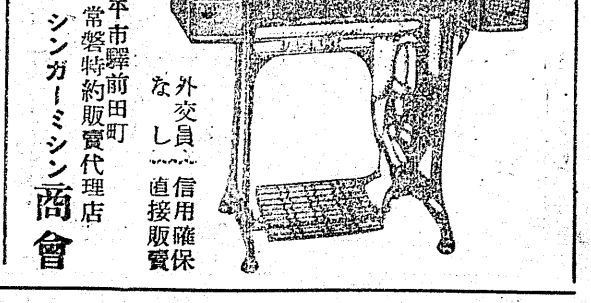
平市紺屋町
吉田眼科醫院
醫學士 吉田久雄
番話六八番

姓名鑑定
疾病、職業、天運、家族運、男女緣
名前のみで一代の運命がわかる……
平市紺屋町
鵜沼孝昌

内臟外科
整形外科
レントゲン科
松村醫院外科部（平市南町）
松村外科
醫學博士 松村亨

メガネの店
眼の早期檢査
正確な眼鏡により視力を保全致しませう
各眼科醫指定處方眼鏡調製
玉屋眼鏡店
平市二丁目
電話635呼）

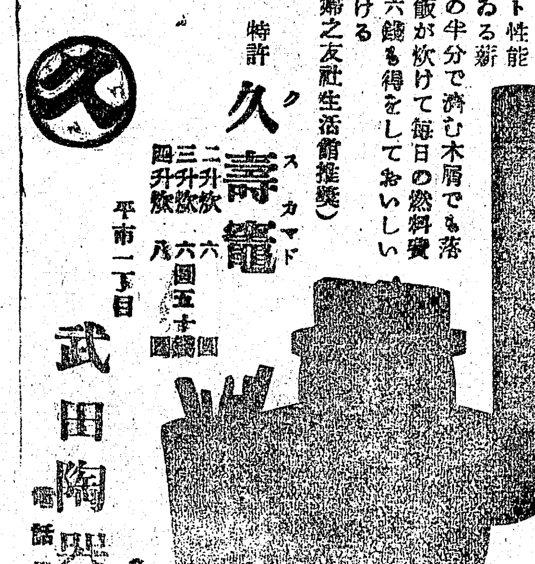
一台のミシンで浮ぶ家庭の經濟
良いミシン一台で買つて衣服更生
追從を許されざる斯界の權威
ミシン界の明星
ミシン界の王座
代表的國産
シンガー
アサヒ
精研舍
ニッポン
トーアン
ナショナル
ブラザー
迷はず…迷はされずに安心して買へるミシン
◎型錄進呈 ￥190＝

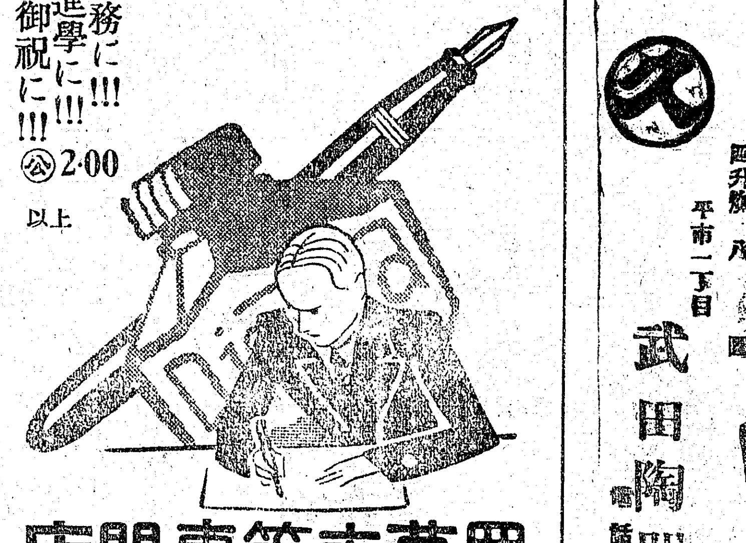


外交員なし
信用確保
直接販賣
平市驛前田町
常磐特約販賣代理店
シンガーミシン商會

祖先崇拜は
家庭繁榮の礎
佛壇、塗位牌、佛金物
是非當店へ……
豐富に取揃へてあります
山光堂佛具造花店
平市局通り【電話五五〇番

資源愛護
燃料經濟
廢物利用
特許
久壽竈（クスカマド）
二升炊 六圓
三升炊 六圓五十錢
四升炊 八圓
鐵の代用品で鐵よりズツト性能が優れてゐる新時代が鐵製の半分で濟む木屑でも落葉でも御飯が炊けて毎日の燃料費が五錢も六錢も得をしておいしい御飯が炊ける
◎（主婦之友社生活館推奬）
平市一丁目
武田陶器店
電話二二九





萬年筆は專門店へ
事務に!!!
進學に!!!
御祝に!!!
㊜2·00以上
岡萬年筆專門店
平市中央通り

國民擧つて防火塗裝を！
回危險に曝露する木造家屋
回手輕るに出來る防火家屋
回コロイド防火塗料の特長
大量使用の御注文並團体的御申込へは實驗の御希望に應じます
專賣特許 太陽無機コロイド販賣店
カタログ進呈
山田文一商店
平市仲町通り 電話二六二番地

豪華プログラム發表
藝能文化祭準備進む
銃後へ贈る

磐城文化協會が銃後へ贈る健全娯樂として地方の藝能を動員廿七日夜開催する『藝能文化祭』は既報の如く出演團体を推薦以來何れも出演を研究してゐたが漸やく決定地方稀れに見る豪華版が發表された

プログラムは次の如く日本傳統の三曲、長唄、舞踊を始め洋樂では片倉バンド、BM研究所、イワキマンドリン、イソハラ樂團等地方空前のメンバ揃へで盛會を豫想されてゐる

プログラム

◇第一部

【吹奏樂演奏】
行進曲『君ヶ代』
行進曲『愛國』
『産業報國歌』
指揮……增田 之
片倉ブラスバンド

【レコード舞踊】
田植唄、
花柳社中
吉田滿子、藤田耀子、高野美津子、齊藤千惠子

【箏曲と尺八】
三ツの景色
△野喜久會、遠藤佐喜野、大嶺陽子、小野常子、横山トミ子、坂井祐子
△靜久會、岡田伊太郎、猪狩在甫、南波久

【獨唱】
『湖畔の故郷』
『旅のつばくら』
『なつかしの歌聲』
獨唱・菊地益弘伴奏、BM研究會、
三富誠、若松武士、高橋欽一郎、松城光城、金子元彦、神谷忠男、金成靜江

【長唄】
越後獅子
唄…杵屋十茂松、同十久松、同十茂季
三味…杵屋十茂代、同十久江、同十喜松
鳴物…竹澤幸子、吉田ノブ子、井上キヨ子、杉草マサ、青田子キヱ

【マンドリン合奏】
小夜曲『微風吹くスペイ』
幻想組曲『田園祭典』
前奏曲、農夫の合唱
ファランドーレ
指揮…山本忠男
イワキマンドリン合奏團、高橋欽一郎、後藤靜夫、佐藤養一、日野良高、飯淵繁三郎、戸倉重祐、阿部謙一、志賀久好、神田磐男、鯨岡益二郎、内野純一郎、古澤久一、小野保、遠田規雄、小野正彦、金子元彦、神谷忠雄、松江光城

休憩廿分

◇第二部

【三曲合奏】
松風
△野喜久會、遠藤佐喜野、酒井喜己、遠藤桂子、鯨岡ルリ子、松本キミ子
△靜久會、小野靜童、大嶺庫

【吹奏樂演奏】
行進曲『軍艦』
舞踏曲『人形の兵隊』
支那曲『北京の風景』
國民歌『海行かば』
行進曲『輝く國軍』
圓舞曲新線の武藏野
指揮……增田 之
磯原潮響吹奏樂團
吉田豊二、藤井勇

富岡安夫、三浦虎男、吉田武司、山名清英、高橋欽一郎、綠川廣次、圷元次、瀧五郎、田村芳洲、國分秀次、蛭田芳男

【長唄】
菖蒲浴衣
唄…杵屋十喜松
同、十久江
三味…杵屋十茂松
同十代松

【舞踊】
橋辨慶
踊…花柳登代藏
〃…竹澤幸子
唄…杵屋十茂松
同十喜松、十代松
鳴物…長山キヨ子、吉田ノブ子、井上キヨ子、杉草マサ子、望月左意智

吾れも貯金で御奉公
庶民金庫の百卅五億圓運動
全市民へ徹底圖る

平庶民金庫は『吾れも貯蓄で暮しぐら』の標語を掲げ全市民へ呼びかけ百卅五億圓達成報國運動を續けつゝあり今十五日現在の組合員貯金高百八十萬圓に達し前年同期に比較すると五十一萬圓の純增加を見るに至り貯蓄運動に大きい効果を擧げてゐる

庶民金庫の現勢は組合員千二百五十一名株主出資金十五萬三千圓、積立金六萬六千圓、組合員貯金百八十萬圓、貸出四十萬圓、有價證券八十七萬圓、豫金七十七萬圓となつて居り堅實な歩調を認められ隆盛の一途を辿つてゐる貯金の割合に貸出しの尠ないのは、經濟体制が變化し團体的となり個人的經濟が自由に行はれ無くなつた關係が原因してゐる

然し昨年度内に純增加した貯金四十萬圓は廿五萬圓を國債消化に振り向け、五萬圓は政府及縣保証の國策會社の社債に協力投資するなど時局に沿ふた適切な方面へ運用、一般貸出しに於ても銃後の民力涵養に主力を置いて庶民金融に大きい役割を果してゐる。

市會招集
各委員改選 賞與も提案

既報、平市會は十七日午前十時から市會議事堂に開き任期滿了になつた土木、水道、警防、學務、傳染病豫防各委員の推薦、傭人に對する臨時手當支給規程設定など次の議案を審議するが當日は更に上半期賞與支給についても口頭で提案される筈である

△十六年度才入才出追加更正豫算の件△市吏員、傭人、國民學校敎職員臨時手當支給規程設定の件△市有地交換に關する件△市費寄附の件△寄附採納の件△敎職員退職慰勞金贈呈の件△區長代理者辭職認定の件△名譽職參事會員選擧の件△土木委員推薦の件△水道委員推薦の件△警防委員推薦の件△傳染病豫防委員推薦の件△學務委員推薦の件△石炭試掘願に關する諮問の件

小名水道 水路決潰
水を使用に警告

小名濱上水道水路泉村玉露地内が今次の豪雨の爲め數ヶ所決潰し目下復舊に努めてゐるが小名濱上水道部では需要家に對し〃水を大切に使用するよう〃警告を發した、復舊工事は順調で一兩日中に完成すると請負人三崎組合」では語つてゐる

我等が市長
市民の輿論聞く

本社ノ問ヒ

1. 市長には如何なる人物を望まれる
2. 平市の有力候補について
3. 現市長の再選について
4. 輸入候補に就いて

平市田町 室橋 光

1、愛市心の強くして對外的に代表者として恥かしからざる人物 2、前記之希望に叶ふた人物なれば誰でも結構なり 3、名市長なれども之れ以上の御骨折は今迄の御功績に對し御老体でもあり再選はお氣の毒と思ふ 4、輸入候補は出來得る限り望ましからず

平市八幡小路 渡邊 久

1、愛市愛鄉の志深く高適なる人格者が望ましい、大乘的にもの〻見方の出來る人 2、山崎與三郎氏の御出處を是非希望したい、小壯有爲の人物を助役として起用すれば實現性は充分あると思ふ 3、今のところ不可能と見て差支なからう再選はこの際望ましいことであるが、いろ〳〵の意味で無理が多からうと思ふ 4、是非避けたいと思ふ、平市はそれほど人物の貧困はないと考へる

平市才槌小路 吉田 弘

1、平市をして東北の大都會たらしむる手腕力量ある外交家且つ財政經濟共に精通せる文武兩道の達人希望 2、市民に有力候補として推擧すべき適任者見當らず 3、時局益々重大性に鑑み老體の現市長再任不可能 4、市民は此際眞の滅私奉公の念に燃え擧つて舊体を離脱し擧市一致中央に知れる輸入候補を以て之に充つるを良策と思へる

平市胡摩澤 柴田 武雄

1、德望高潔の士 2、…… 3、再選は最も望しき處である 4、青沼さんには大變御苦勞樣であるが

平市大舘 鈴木 兼治

1、市長には清廉潔白にして能く政勢に通し且つ剛氣ある人才を望まれます 2、平市の有力候補者は將來山崎與三郎氏と信じます 3、現市長の再選を望まれます 4、輸入候補者の望みありません

平市新川町 野本 龜吉

1、公平にして名利を追はぬ人 2、一、二人心當りがあります 3、老齡の方故お氣の毒に存じます 4、平市生えぬきの候補者を望みます

平郵便局長 川村 浩

1、平市と市民の爲に眞に自己を抛つて努力して下さる方を望みます 2、指名する事は御遠慮申します 3、相當老齡に達せられて居られる樣にも思はれますので老後を養はれた方が得策かと思ひます 4、平市に人物が無い場合は止むを得ない事でせうがまだ〳〵相當な人物が澤山ある事と思ひます

研町 屋島治三郎

平市之新市長

1、清廉高潔にして大商工都市建設の爲挺身的奉公を惜まざる力倆手腕の人格者 2、諸橋久太郎氏の如き人物最も適任とす 3、現市長老齡に付き敬老の見地より休養の必用あり 4、市經濟にてらし合せ市に經濟の許す範圍に於て政治的力倆の持主にて適當の人物あらば贊成

長橋町 岡崎 文治

1、此の人ならば大丈夫と信賴出來る人物が第一 2、ない筈はないと思ひます 3、仲々困難でせう 4、考へて居りません

「火事!!」で結ぶ
火災專用電話架設

防火施設として平警防團へ設置を許可された『火災專用電話』は今十五日架設された

この火災專用電話は『火事だ!!』と交換手へ宜げると直ちに警防團詰所へ連絡し『何町の何屋が火事』とハツキリ傳へれば直ちに自動車ポンプが出動する

普通電話の無い家では『公衆電話』を無料で利用出來る火災通知が一秒早ければポンプが一秒だけ早く出動、大火災を防ぎ得るからお忘れ無く火災の際は專用電話を利用するやう平署、平警防團、平市役所、平局聯名で全市民へ通知を發した

大學生の紙芝居
建全娯樂提供巡回訪問

これは又何んと〃大學生の紙芝居〃……兒童並に一般大衆に對し大政翼贊運動の趣旨宣傳普及と併せて健全娯樂を提供する建前から國學院大學生四名から成る〃學生巡回紙芝居〃が地方を訪問、紙芝居行脚をする、先づ一行は△廿四日午前九時、夏井村△同午後一時神谷村△二十五日午前九時、平市△同午後一時、内鄉村と日取決定、公開場所を折衝中だが早くも〃大學生の紙芝居〃とて人氣がある

四倉常會
銃後關係の重要案附議

四倉町常會は今十五日午後一時より國民學校内に開催し左の提出事項を協議した

1、國民貯蓄達成簡易保險新加入翼贊運動の件
2、海水浴客の間貸協定の件
3、夏季に於ける手小荷物に關する件
4、銃後國民精神緊肅に關する件
5、防諜强化徹底に關する件
6、舊來の組内を改組し新体制隣組の强化整備に關する件
7、豪雨浸水による臨時衛生掃除施行に關する件
8、營養講習會開催に關する件
9、養鷄飼料に關する件
10、子供常會に關する件
11、各町内會隣組の施設整備に關する發表

五校委員會
土地買收相談

平市第五小學校建築委員會は今十五日午前十一時から市長室に開き豫定地買收問題に關し協議する處あり、積極的に土地買收を進めることになつた

川前村慰安映畫
健康相談も繁昌し頗る盛會

磐城文化協會主催川前村の映畫と無料健康及法律相談會は十四日午後四時から同村國民學校で開催された、文協側から渡邊久醫師、大嶺庫辯護士、高木委員の他、五十嵐雄二醫師事故のため内木宗八醫師が進んで應援に出掛けられ、また增田梅吉辯護士の參加もあり、一行五名、午後四時裁縫室で相談を開始して午後六時過ぎ迄に約四十名の患者の相談に應じたが患者は内科疾患が多かつた、法律相談の方は宣傳が徹底してゐなかつた爲かほとんど來訪のものがなかつた、午後七時四十分敎室二つを打ちぬいた映畫會場で映寫開始、一卷を終へてから國民儀禮の後助役駒木根氏の挨拶、高木文協委員の文協の趣旨目的の說明渡邊醫師晝間の健康相談の結果に依る小兒のジフテリヤ、赤痢、疫痢などに就いて解說があつて再び映畫に移り午後十時半助役の發聲で萬歲を三唱して閉會した

無醫村であり、映畫は全然見られない土地だけに觀衆は會場に溢れ廊下に迄入り混むの盛況であつた

警防委員會

平市警防委員會は今十五日午後一時から開き豫算更正並に有事に處する警防施設問題などについて協議した

兎毛國策

平市平鎌養兎組合では兎皮の國策に副つて養兎の增殖を圖るべく市内希望者に兎十番を貸付けることになつたが十六日午前八時から同組合で貸付ける

木炭配給 四倉町商業組合では七月分の木炭一千二百俵を二、三日中に隣組を通じ配給する

乳兒の健康保全
未檢査は至急檢診せよ

平市では去る八日から十一日まで市内乳幼兒（昨年四月以降誕生したもの）一齊診査を執行、七百八十八名を診査したがなほ市内には百六名の未診査赤ん坊があるので市では特にこれ等赤ん坊に對し衛生區長を通じ診査票を交付するが該當者は至急市内田町清水醫院で体重を量つた上各區擔當醫院で診査を受けるやう市で注意してゐる

尙ほ診査票を交付された赤ん坊は三ヶ月毎に前記各區擔當醫院で健康相談をすることになつてゐる

大敷網入札延期
希望申込一名も無し

濱人の注視の的であつた小名濱大敷網入札日前日の十四日漁業組合では關係方面漁業者に對し書狀を以て入札日變更を通告したその理由とする處は〃その后利用料決定に關する疑問の點相生じ候爲縣と打合せ解決后に變更期日を追て通知する〃と云ふのである因に七月十日迄に希望の向は兩組合に申出で十五日が入札日であつたのが十日迄に希望申出は一人もなく、組合側の理想案では利用者が應じられぬと云ふ事が、はつきりし、希望者は二萬圓の保証金と五ヶ年間二十五萬圓三ヶ年分十五萬圓前納案は失敗に終つた事は事實が證明した

米の配給
町營希望
委員設け檢討

小名濱町では曩に町民の希望で配給米を重量賣となつたが、今回更に（十三日町常會に於て）米穀の好き町民と重大關係あるものは町營として販賣せよ、と榮町、古港、東町聯合協議案として提出したが、全會一致贊意を表したが、商業組合側の釋明で〃町民の御期待に副ふよう努める〃で米配給の爲め委員を設置する事で結末はついた

アダナの屋號改善
常會へ提案

小名濱町では十三日の町常會に診妙なる協議案として（中通町内會提出）〃地方特有の屋號方言改善の件〃を上提されたか、これは昔のアダナを屋號とした言葉で、苦笑を禁じ得ない聽き苦しき名稱で近き將來都市として樹つ小名濱町としてはこの際改善されたいと云ふのである

授業研究會 今十五日赤井第一國民學校で第三方部國民學校研究會が開催され、女師訓導石貝久氏の指導講演があつた

夏の講習會 平敎育分會では十九、二十日の兩日北村久雄氏を迎へ平第一國民學校に藝能科音樂講習會を開催する

×

圖畫敎育研究會平支部平敎育分會共同主催圖畫の講習會は來月一、二の兩日福島師範敎諭飛田照喬氏を招へて平第三國民學校に開く

慰問袋
女生、兒童の赤誠

平市搖槌小路平陽女學校技藝科二年猪狩道子さん外四名は勤勞奉仕をして得た金で慰問袋一個を作製、十五日平市役所へ寄託

また同平陽女學校本科一年生齊藤ヨシ子さん外二名からも同樣十五日慰問袋一個を市役所へ寄託した

平第三國民學校中村朝子さん外六名及び同校初等科五年生、和久本昌子さんから十五日市役所へ慰問袋一個を寄託した

榮養講習 四倉警察署では近く榮養食改善講習會を開催する豫定である

重要産業戰士
地底に慰問
廣瀨元厚相十七日來山

燃料國策の線に沿ふて地下に働く重要産業戰士慰問のため、大政翼贊會東北地方調査委員元厚生大臣廣瀨久忠、元農林次官松村光三兩氏は十七日午後零時四十五分平驛着列車で來平直ちに自動車で古河磐城、入山の三大炭礦訪問、附近工場も視察慰問するが炭礦では何れも坑内に入つて地底の灼熱と戰つてゐる戰士を激勵する

同夜一行は住吉屋本店一泊、翌十八日午前七時卅七分平驛發列車で水戸市に向ふ豫定

東北文化協議會
九月仙台に開く

大政翼贊會文化部では東北地方の文化團体を統一し組織の强化を圖ると同時に文化運動を活潑にするため九月廿七、八兩日仙臺市に東北地方文化協議會を開き、文化部からは岸田部長以下多數の部員出席、六縣支部の代表二名と各文化部代表も出席して協議するが磐城文化協會から代表者一名出席することになつてゐる

春繭霜害
豫想外に減少

平蠶業取締支所管内の春繭出廻り數量は五萬千貫で前年の春繭に比較すると霜害の影響を受け二萬貫の減少を見るに至つた、然し霜害當初の豫想數量は四萬二千貫に減ずるものと悲觀してゐたのに、收繭高が五萬貫を突破するに至つたので當局も大喜びである、豫想數より增加した原因は桑の間作が豫想以上に育ちが良かつた爲

相場は高値十圓十三錢、安値七圓七十錢買則九圓

商況

（十四日）

野菜

玉葱	キウリ	ナス	大根	牛蒡
三五	七〇	六四	三五	五六

映畫界

世界館（十五日ヨリ三日間）◎新興映畫大友柳太郎、松浦妙子主演「流れ星」◎大都映畫大乘寺八郎主演「大閤への使者」新興映畫山口勇姫路みさ主演「水藻の花」◎日本ニュース◎文化映畫

平市慶弔錄

【婚姻】平市材木町四十四番地高野千鶴子（二三）さんと横濱市中區堀の内町辻善明（三五）さん

【出生】△平市大字下平窪字山ノ根十一番地高田六郎長男公雄さん△平市紺屋町三番地山村五郎四男光夫さん△平市七軒町四拾番地四鈴木林松長男康一さん

【死亡】平市七軒町二十八番地橋本元吉（六〇）さん

天氣豫報

今晩 北の風晴れ一時曇り
明日 北東の風曇り後小雨ですが次第に良くなるでせう

（十六日）
滿潮 前九、〇〇 後九、四三
干潮 前三、二三 後七、三三

三井生命

三井生命保險株式會社
代理店 釜屋商店
保險部 振替東京七〇四五

内科 小兒科 外科 性病科
高久病院
院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
平市田町 電五一三
看護婦及び女中募集 院長全快診療に從事

社告

福島民報社平支局の事務一切は本社に於て取扱ふべきに付編輯營業關係を通じ御用件の方は當社へ御照會下さい

昭和十六年七月
磐城毎日新聞社

時局下健康に留意しませう
（体力の增進 疾病治療）に効果ある當鑛泉を御利用下さい
休暇利用の御家族御同伴で御試浴を
赤井村 大倉
赤井鑛泉へ
主治…胃腸障害、背髓病、痔疾、神經痛
…リユーマチス 打撲傷、婦人病、
効能…皮膚病、外傷性諸障害
【女中さん入用】
御費用の點は時局下を考慮特に勉强致します